

次号予告

特集 精神障害への理学療法・作業療法

新しい精神医学・医療の動向……………	道立精神衛生センター	黒田知篤
精神障害と合併症に対する理学療法……………	松沢病院	荒木毅
精神障害と合併症に対する作業療法……………	藍野病院	武藤敏男
精神障害関係の統計……………	厚生省精神衛生課	三觜文雄
社会資源の探し方……………	東京職業センター	原田豊治
レクリエーションの目的と効果……………	北林病院	鹿島清五郎

とびら 理学療法士として思うこと…………… 都心障センター

講座 理学療法概論 3. 理学療法における治療

手段の病態生理学的基礎……………	高知医療学院	嶋田智明
------------------	--------	------

中枢性運動制御の生理学 1. 総論……………	北海道大・生理	加藤正道
------------------------	---------	------

反省させられた症例……………	鹿教場病院	斎藤博子
----------------	-------	------

プロGRESS 身体障害者のリハビリテーション……………	国立大阪南病院	博田節夫
------------------------------	---------	------

看護教育のめざすもの(3)

生命力を消耗させるもの……………	千葉大	薄井垣子
------------------	-----	------

リハビリテーション・インフォメーション<秋田県>……………	由利組合総合病院	貴田正秀・他
-------------------------------	----------	--------

<宮崎県>……………	宮崎県立宮崎病院	川村和夫
------------	----------	------

養成校紹介 高知リハビリ学院……………		中屋久長
---------------------	--	------

編集後記

暖冬のお正月とは違って変わり、ここのところ厳しい寒さが続き、日本海側、東北地方にも雪のたよりが聞かれるきょうこの頃ですが皆様お元気で、各施設・学校で御活躍なさっていることと思います。

私の席から天気の良い日には、まっ白に雪化粧した富士山がよく見えます。富士山はいつみても心が引き締められ、強さを与えられる思いがするのは不思議なものです。

本年も気持ちを引き締め、皆様に少しでも役立てる内容にいたすために努力いたしましたと思いますのでよろしくおねがいたします。

さて本号は「診療報酬」を特集いたしました。大村氏には、リハビリテーション診療報酬の改正経過をその具体的な背景を踏まえて書いていただきました。厚生省の高

橋氏には、診療報酬の基本的なしくみを解説していただきました。三島氏には、実際に現在静岡県で起きている“問題となっている事例”の経過を述べていただきました。伊藤氏にも徒手筋力テスト料がある時期から減点されてしまったという事例について述べていただきました。今後のより良い解決が望まれます。

首藤・大橋両氏には、各PT・OT協会からの診療報酬に対する要望点をまとめていただきました。座談会では、関川氏に司会をお願いし、ご出席の各先生から、現状の分析、今後の要望など、ご意見を伺いました。

リハビリテーションという一つのチーム医療のしくみを深く理解されないがために、まだまだリハビリテーションの診療報酬自体不備な点があるようです。今後少しずつでも前進した改正がなされることを期待したいと思います。(編集室)

<編集顧問>

天児民和
九州労災病院長

五味重春
埼玉県生活福祉部

砂原茂一
国立療養所東京病院名誉院長

津山直一
東京大学教授・整形外科

水野祥太郎
川崎リハビリ学院院长
(五十音順、以下同じ)

<編集委員>

上田敏
東大リハビリ部

荻島秀男
リハビリテーションペ
イン(痛み)クリニック
かわらび診療所

大喜多潤
兵庫県リハビリセンター

鈴木明子
北海道庁

寺山久美子
都心身障害者センター

奈良勲
金沢大学医療技術短大

福屋靖子
筑波大学

松村秩
都養育院リハビリ部

<編集同人>

大橋博

大丸幸

金子翼

鎌倉矩子

紀伊克昌

駒沢治夫

佐藤章

佐藤馨

嶋田智明

高橋正明

武富由雄

谷岡淳

富岡詔子

中屋久長

藤沢しげ子

松本妙子

丸谷隆明

矢谷令子

山下隆昭

和才嘉昭

(担当 細田・西塚)